

地域課題解決に寄与する為のあいのりタクシーサービスと観光客向けモバイルチケットを連携融合させたMaaS実証事業（ジョルダン株式会社）

あいのりタクシーの本格運用に向けての持続可能性を高める取組として、事前集客割引、事後集客、ダイナミック時刻表、ダイナミックプライシングを実証する。また、経路検索アプリ+モバイルチケットとあいのりタクシーとの連携を行い、収益性の効果検証を実施する。

地域にもたらす変化としては、①高齢者の外出機会を創出 ②土地勘がない観光客の周遊 ③マイカー、レンタカーによる渋滞の回避が想定されます。

協議会の構成員	ジョルダン株式会社【幹事】 宮古タクシー事業協同組合、一般社団法人宮古島観光協会、宮古島市役所、株式会社イガ、株式会社エクトラ、株式会社ソリエントラルコンサルタンツ内閣府沖縄総合事務局【アドバイザー】		<div style="text-align: center;"> <h3>取組イメージ</h3> <p>ご自宅まで送迎可能 デマンド型 「がんずうあいのりタクシー」 2nd Season</p> <p>コロナ後の新しい生活スタイルに向け、住民、観光客向けの新しい移動サービスであるタクシー相乗りサービスを住民・島出身者向けと観光客向けの新たなサービスとして提供することを目的とします。</p> <p>（島民/観光客）電話予約 → アプリ予約 → 予約 → モバイルチケット購入</p> <p>即時便 あいのりサービス 目的別便</p> <p>お買い物便 ホテル便</p> <p>飲食店・商店 スーパーマーケット 病院 通院/お見舞い ホテル</p> </div>
地域課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者向け新交通手段の創出 ● ラストマイル交通の不足等公共交通の利便性の低さ ● 観光客の増加による需要増加やレンタカー利用増による交通量の増大 ● 路線バスの便数の少なさからくる公共交通の供給不足 ● コロナ後に観光客が戻った際のタクシー乗務員の減少によるタクシーサービスの供給不足 		
事業概要	期間	令和4年4月11日～5月13日 合計33日間	
エリア	沖縄県宮古島市内全域（一部制限あり）		
MaaSシステム	<ul style="list-style-type: none"> ● 乗換案内&「あいのりタクシー」連携 ● MaaSアプリ「がんずうあいのりタクシー」を独自に構築 		
検証内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 「がんずうあいのりタクシー」の利用者の属性・頻度などの集計・分析 ● 予約方法の収集・分析 ● 乗降場所による集計・分析 ● 即時予約便と前日予約便の利用状況の検証 ● 「がんずうあいのりタクシー」のデジタルチケット等の設定料金の適正度の調査 		
			<h3>検証結果</h3>
			<ul style="list-style-type: none"> ● コロナ禍におけるまん延防止等重点措置などもあり、積極的なプロモーション活動などが難しい状況であった。但し、事前の自治会アンケートや買い物便のポスティング、新聞などにより、島民の方は若干知っている程度に留まった。島外の方は乗換案内利用もしくは現地にてご認識いただく形に留まった ● 乗客については、島民利用が主になっているが、空港から宿泊先や観光施設、買い物への足として多くの方にご利用いただいた ● 乗車運賃については概ね満足との回答を得た。 ● ホテル便に対しては、自走事例と信頼性を高め、認知を図る ● 繁忙期における運転手の確保と運転手に対するインセンティブを検討 ● より安く移動が可能になったことにより、外出のきっかけに繋がった
			<h3>今後の方向性</h3>
			<ul style="list-style-type: none"> ● 定期的な運用の相乗りが採算性が高い可能性がある（定期便のミニバスのイメージで定着を） ● 事業性のあるホテルなどへの送迎で事例と信頼性の認知を形成 ● ホテルへの送迎については、ラグジュアリー向け送迎便を検討 ● モバイルチケットであいのりサービスを含めた旅行企画の立案検討 ● その後は一番のニーズである交通不便地域に住民向けサービスとし地域に還元